

(様式第2号)

事業所名 グループホーム いっぽ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30年 1月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	季節ごとに行事的に外出支援を実施したり、個人の希望にそった企画(「いっぽ叶えます」など)実施している。しかし、一日のうちの企画としてもっと外出したい希望もある。	それぞれの入居者の状況をみながら、また毎日の天候や職員の配置などみながら、ちょっとした散歩や買い物支援などミニ外出を増やす。	ミニ外出は、天候や入居者の希望などしっかり把握して行う。行事などと比べ、安全面なども配慮して少ない人手で行うよう十分考えるが、積極的に行うことが大事。	6ヶ月
2	55	一人一人の状況に合わせて一日の流れを張り出して、状況に合わせて日課を作り出している。手すりなど設置して安全性に十分配慮している。	入居者の変化(新入居、退去など)や、それぞれの状況にも変化があるのでもう一度設備面で十分な環境となっているのか点検して、必要な設備補充を行う。	現状の苑内の設備を職員間で再点検して、必要なものがあれば、新しく設置する。	3ヶ月